クリニック便り

特定健診・健康診査のお知らせ

今年度の春日部市特定健診・健康診査は、６月１日～１０月３１日迄です。内牧クリニックでは、１日の予約人数を制限し感染予防に努めながら実施しております。皆様のご理解とご協力をお願い致します。

健診のご予約は、お電話にて受け付けております。
早めのご予約をお願い致します。

☎ ０４８－７５５－２１１８

＜内牧クリニックは、日本医師会の感染症対策実施医療機関です。＞

栄養豆知識

夏バテしない食事をとろう！

管理栄養士

暑い日が続くとそうめんやざるそばなど麺類を食べることが増えます。そんな時はウナギや豚肉、大豆製品などに含まれるビタミンＢ１を一緒に摂るよう心がけましょう。ビタミンＢ１は、炭水化物をエネルギーに変え、疲労を回復してくれます。夏野菜も一緒に食べて、暑い夏を乗り切りましょう。

令和２年度済生会彩光苑決算報告

【事業活動計算書】

自　令和 2年 4月 1日
至　令和 3年 3月31日

項　目	金　額	項　目	金　額
サービス活動費用計	694, 338, 124	サービス活動収益計	708, 674, 556
サービス活動外費用計	2, 724, 109	サービス活動外収益計	2, 175, 110
特別費用計	220, 004	特別収益計	22, 347
合　計	697, 282, 237	合　計	710, 872, 013
		当期活動増減差額　①	13, 589, 776
		前期繰越活動増減差額②	305, 073, 232
		次期繰越活動増減差額①+②	318, 663, 008

理念

私たちは、地域の人々のために、共に手をつなぎ、一人ひとりを大切にし、安心して暮らせるように「福祉・医療・保健」を連携させたサービスを提供します。

－ 基本方針 －

特別養護老人ホーム　彩光苑　（介護老人福祉施設・短期入所生活介護）
・家族や地域の人々とともに、高齢者の尊厳を守りつつ寄り添うケアに努めます
・利用者のみなさまが、安全で安心して暮らせる環境を整えます

ケアハウス　彩光苑　（軽費老人ホーム・特定施設入居者生活介護）
・利用者のみなさまの声を大切にし、いつまでも自立した生活が出来るよう支援します
・食事や入浴のサービスを通して、健康的な生活を支えます
・生涯にわたり、安心して生活を営むことができるサービスを提供します

内牧クリニック
・地域の人々の健康を願い、心のこもった医療を提供します
・誰もが気楽に集えるクリニックとして、健康相談を行います
・社会福祉法人のクリニックとして、生活困窮をかかえる方々の医療を支えます

～　編集後記　～

今回、新しい広報委員会で「ふれあい」をリニューアルしましたが、いかがでしょうか？
今後もより良い紙面づくりに努めていきますので、よろしくお願いいたします。

発　行／社会福祉法人　恩賜財団　済生会
支部埼玉県済生会彩光苑
〒344-0051
春日部市内牧3149
発行者／所長　田嶌　襄
編　集／広報委員会
発行日／令和3年7月25日

特別養護老人ホーム・ケアハウス・内牧クリニック　令和３年　第７１号　夏

彩光苑だより　ふれあい

入居者の方々が育てた野菜や草花

ヒマワリ

ダリア

キュウリ

ナス

ミニトマト

ジャガイモ

彩光苑の正面玄関を出て左に曲がり建物に沿って１５０m程歩みを進めると、桜や大きくそびえ立つけやきが迎え入れてくれます。そして、その足元には８０坪ほどの菜園があります。ここは、四季折々色々な姿に変わる入居者様の憩いの場です。７月のこの時期は、キュウリやナス、トマトなどの夏野菜が実り、ヒマワリ・ダリヤ等色とりどりの花々が咲き誇っています。

ホームページからは、最新号及び過去の「ふれあい」がご覧いただけます。
その他、彩光苑・内牧クリニックの詳細、施設の活動風景等についても発信しております。

彩光苑ホームページ　http://www.saiseikaisai-kasukabe.jp

新型コロナワクチン接種始まる

面会再開に向けた検討も

７月５日・６日施設内にて入居されている方々の新型コロナウイルスワクチン接種を実施しました。７月末には２回目の接種を予定しています。長らくご家族様の面会が出来ない状況が続いておりますが、秋頃までには面会の緩和を目指しています。

昨年２月頃から国内に新型コロナウイルスの感染が広がって以来、施設内にて感染者は一人も出ておりません。感染対策は手探りで不安もありましたが、あきらめずに職員皆で続けて来ました。何よりも不確実な中で、ご家族様のご理解とご協力が得られたことはとてもありがたいことです。落ち着くまでに時間はかかると思われますが、明るい未来を信じて引き続き入居者様の安全対策に取り組みます。

（新型コロナワクチン接種会場）

レッツ ウォーキング！

～ケアハウス～

昨年、新型コロナウイルス感染症の影響で入居者様の外出機会が少なくなりました。そこで、ケアハウスの廊下を毎日の日課として歩いている入居者様を見かけ、他の入居者様にも楽しく体を動かしてもらいたいと思い、考えたのがウォーキングマップです。ケアハウスの廊下は、１周３００m。日本各地を巡る地図を作り、１周するごとに１マス塗って、歩いた距離を目で見て実感し、達成感を味わっていただくようにしました。当初、２３名の入居者様が参加し１年が経過した現在も毎日、健康の為に個人のペースで継続されています。新型コロナウイルス感染症が終息するころには、日本一周を成し遂げられるかもしれないと楽しく取り組んでいます。

特集　彩光苑で働く職員紹介

特養（なでしこグループ）は職員１３名おり、入居者様やショートステイ利用者様の日常生活をサポートしています。このグループでは、入居者様の健康維持に繋げる為、ラジオ体操を取り入れています。今後も入居者様の体調に合わせ、楽しく過ごすサービスを提供していきます。

特養（あじさいグループ）は職員１５名おり、入居者様と一緒に過ごしています。

私たちが力を入れていることは、毎日昼食前に行う嚥下体操です。唾液の分泌を促し、口にいれた食べ物が自然と食道へ流れて安全に食事が出来るよう、職員一丸となって取り組んでいます。

入居者様の夏の思い出を伺いました

十五才で少年飛行兵を志願し戦争を経験。私にとって当施設での生活は、夢のように幸せな毎日です。
ケアハウス　Mさん

近所の友達と一緒に毎朝ラジオ体操をする神社に行った。朝早かったが、遊びながら神社に行ったのが楽しかった。
特養　Mさん

昭和二十年八月十五日、当時六才の私は玉音放送を疎開先の田舎で聞き、草むらに顔を埋め声を限りに泣き伏しました。暑い夏、晴れ渡った草いきれの中の出来事、毎年思い起こされます。
ケアハウス　Kさん

四歳から小学生の頃に山から流れてくる川の近くで、女の子の友達とお芋を人形として遊んでいた。
特養　Mさん

夏、友人五人で富士山に登り五合目で一泊。朝御来光を拝みに頂上へ登った。一生の思い出です。
ケアハウス　Sさん

疎開先で幼き頃、田舎の祭りで食べたアイスキャンディーの味。我も随分年を取ったものだ。
ケアハウス　Iさん

近所の女の子と縄跳びやゴム飛びをして遊ぶのが楽しかった。
特養　Sさん

北海道登別温泉の思い出。広大無比、命の洗濯、自然の美しさ。
ケアハウス　Kさん

二〇〇一年六月、バチカン市国を一時間かけて回り、サン・ピエトロ寺院の扉を目の前にした時の感動が忘れられません。
ケアハウス　Hさん

学校へ通う為に一里ほどの距離の山を登り下りしていた。
特養　Sさん